

講演 3

院内における 暴言・暴力への対策

— よりよいケアを行うために —

医療機関の職員は、患者さんやご家族から暴言・暴力を受けることが少なくありません。被害を受けた職員は、メンタルヘルスの不調による欠勤、離職を余儀なくされたり、後遺症に悩まされたりするなど、深刻な事例も散見されます。しかしながら、管理者はその被害を十分に把握できていない実態が明らかになっています。本講演では、実態調査の結果に基づき作成した院内暴力対策マニュアルやツールを示しつつ、医療者を守るための組織としての考え方や必要な対応策を紹介します。

キーワード

院内暴力、職員の安全、医療施設における暴力・ハラスメント対策マニュアル【12のポイント】、暴力防止啓発ポスター、暴力のKYT：場面集、医療現場における暴力・ハラスメント対策教材



み き あき こ
三木 明子

関西医科大学
看護学部 看護学研究科 教授

語句解説

講演
1

講演
2

講演
3

講演
4

講演を
終えて

最新
トピックス

徒然なる
ままに。